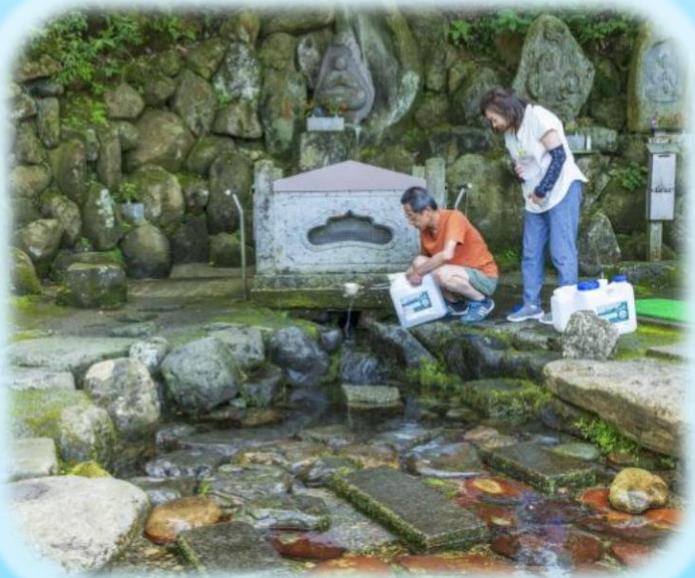


豊かで清らかな とやまの地下水を 次世代に引き継ぐために

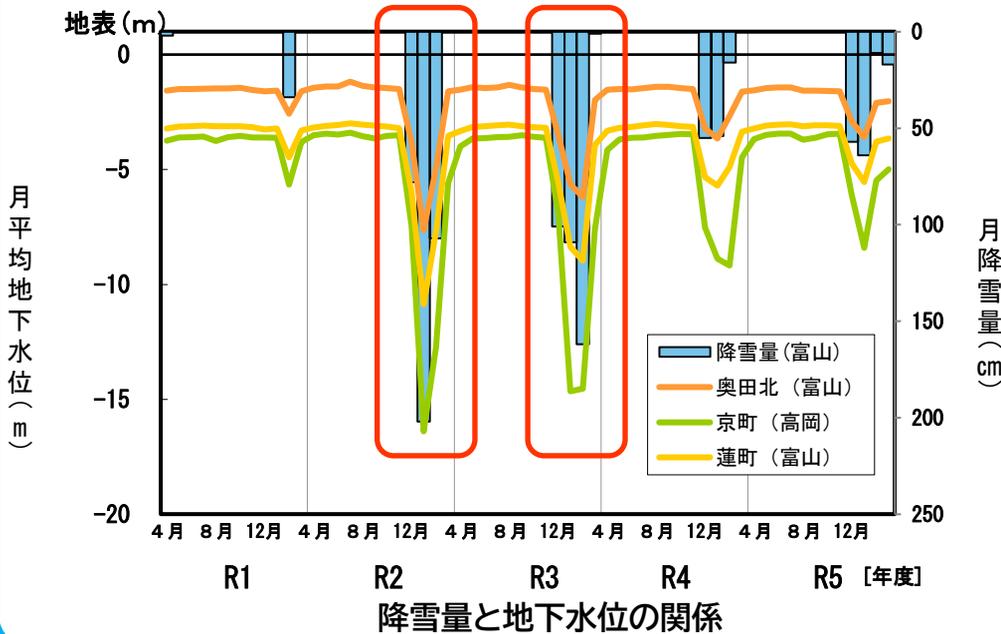
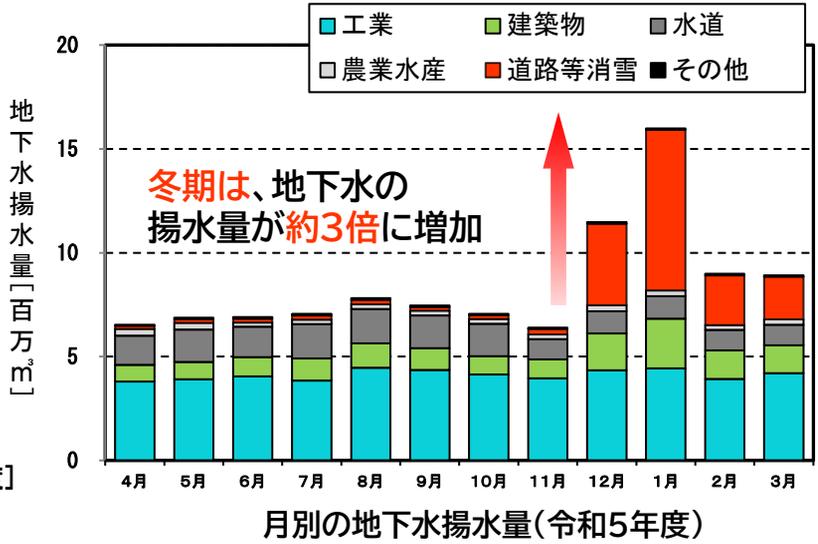
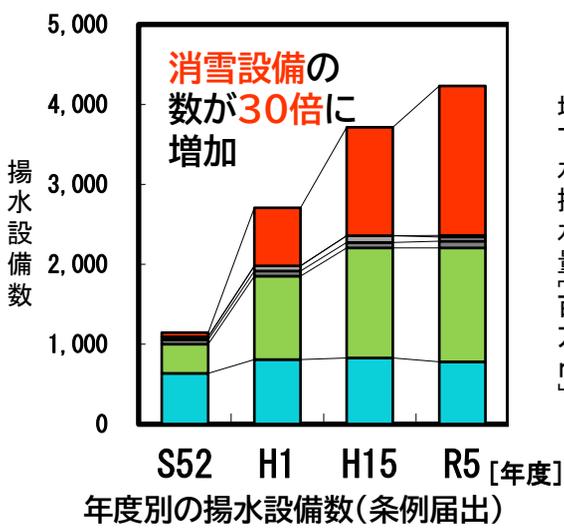


私たちの暮らしや産業に欠かせない地下水。
とやまの恵まれた地下水環境を次世代に引き継ぐため
保全と適正利用に取り組みましょう。



降雪時には、地下水位が大きく低下

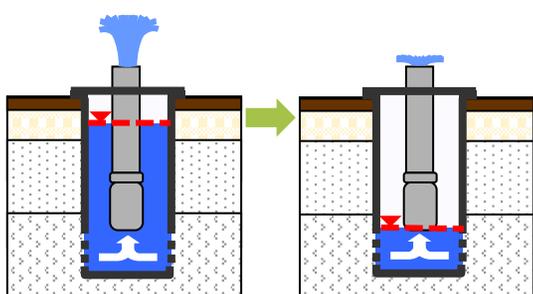
富山県では、道路や駐車場の消雪設備が年々増加しており、降雪時には、これらの消雪設備が一斉に稼働することにより、地下水位が大きく低下します。



地下水を過剰に使うと、井戸涸れや地盤沈下などが発生するおそれがあります。

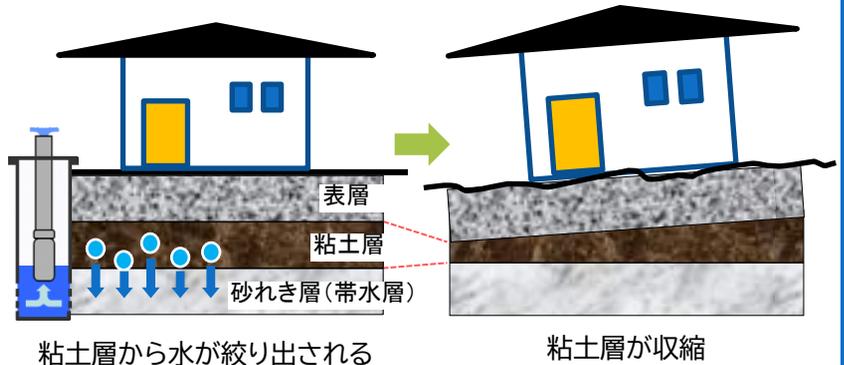
井戸涸れ

地下水位が下がり、汲上げ困難に



地盤沈下

地下水の過剰汲上げにより、地盤が収縮



貴重な地下水を無駄なく、皆で利用するために

1.ご家庭や事務所での節水

- ・蛇口のこまめな開閉
- ・シャワー時間の短縮
- ・節水こまの装着 など



2.工場・事業場での節水

- ・水温に応じた複数工程での冷却利用
- ・貯水槽と水位センサーの利用
- ・水の循環利用 など



こちらも参考に！

左：地下水節水事例集

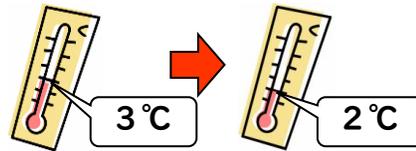
右：消雪設備維持管理マニュアル(概要版)



3.道路や駐車場の消雪設備の適正管理

対策① 降雪検知器の感度調整

降雪検知器の設定温度が高い場合、降雪がなくても稼働することがあります。

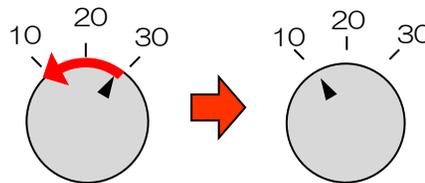


気温の設定
3°C ⇒ 2°C に変更

**約5%の
節水・節電効果！**

対策② 残雪処理時間の短縮

雪が止んでから散水停止までの時間を長くすると、雪が止んでも散水が続きます。



残雪処理時間
30分 ⇒ 10分に変更

**約13%の
節水・節電効果！**

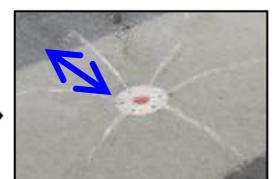
対策③ 散水量の調整

散水量が多すぎると、歩行者への迷惑にもなります。

☆散水量の目安 1㎡あたり
車道 0.25 L/分
歩道・駐車場 0.3 L/分



×過剰な散水



○適切な散水

散水量 0.3 ⇒ 0.25 L/㎡・分に変更

約17%の節水効果！

10%の節水で地下水位の低下が**0.5m緩和**※
※市街地での模擬計算例(富山県環境科学センター年報(平成28年度版))

ポンプの稼働時間を減らすと、
1時間あたり **200 ~ 300円の電気代の節約に**※
※7.5kWのポンプの場合。電力プラン等により異なる。

地下水位低下注意報/警報 (富山市、高岡市)

- 地下水利用が特に多い**富山市、高岡市**については、**地下水位が注意喚起水位を下回り、以後もその状態が続くと見込まれる場合に、「地下水位低下注意報/警報」を発令**します。(発令状況は県HP上で確認できます)

発令時は、節水へのご協力をお願いします。
(例)不要不急の地下水利用の停止、一時的な水源の切替え 等

一時的に可能な範囲で、いつもより少し多めの節水を



現在の地下水位
(<https://chikasui-toyama.jp>)

富山県 地下水位

検索

1. 地下水の守り人として活動

とやまの豊かで清らかな地下水を次世代に引き継ぐため、県と公益財団法人とやま環境財団では、消雪設備や工場等での節水、名水・湧水等の保全活動に関心のある方、積極的に取り組んでいただける方を「地下水の守り人」として登録し、地域に根ざした地下水保全活動を推進しています。

地下水の守り人の活動例

消雪設備の節水



無駄な散水がないか
散水量を調整

工場・事業場での節水



地下水利用量の
見直し
植樹活動

名水・湧水の保全



名水等の清掃活動
名水を活用した
地域おこし

地下水に関する環境教育



地下水を育む森に
ついて学ぶ
学習会での講演

地下水の守り人に登録するには

養成講座を受講 または 実務経験者等登録申請

(消雪設備・工場等の地下水利用設備の管理経験をお持ちの方、
「地下水の守り人」の活動を引き継ぐ方が対象)

申請書のダウンロード、「地下水の守り人」についての詳細はこちらから ▶



2. 地下水保全活動等への参加

地域の活動団体や事業者、行政などにより、様々な地下水保全活動が開催されています。

森づくり活動



水質・生き物調査



水辺の清掃活動

